

設 立 趣 意 書

新しい時代の青年は、郷土愛と祖国愛に裏付けされた正しい世界観のもとに、高い理想に向かって邁進しなければならない。しかしながら今日の青年の多くは、不幸にも幼にして風雲のうちに生をうけその成長の全時期を相続く戦禍の災いされて、学業、生活、共に不安定な歳月を経過してきた。そして更に戦後、社会の混乱と世相の頹廢下に、祖国の次代を担うべき青年たる気魄をともしれば失いがちである。

ここに友愛思想に基づき、友愛相互社会の建設を目指す健全な青年運動育成のために、日本友愛青年協会を設立し、社会教育、福祉事業、新生活運動の協力な推進母体としたいと考える。

友愛主義を基調とする友愛青年同志会(現在、友愛青年連盟)は、既に昭和二十八年以来、各種の社会活動、研究活動により、健全な青年運動のために挺身してきたのであるが、本協会は、上記の運動を更に積極的に押し進めるため、財団法人として、今回各地に建設を予定されている友愛山荘の維持管理、同山荘を利用したの各種研究会、講演会等の社会教育諸活動を行なわんとするものである。

そして、更に、この法人は民主主義と世界平和の為の書籍、雑誌、パンフレットの発行等の教育啓蒙活動運動をも行い、青少年に次代を担うにふさわし資質を育成しようとするものである。

昭和 34 年 4 月 1 日